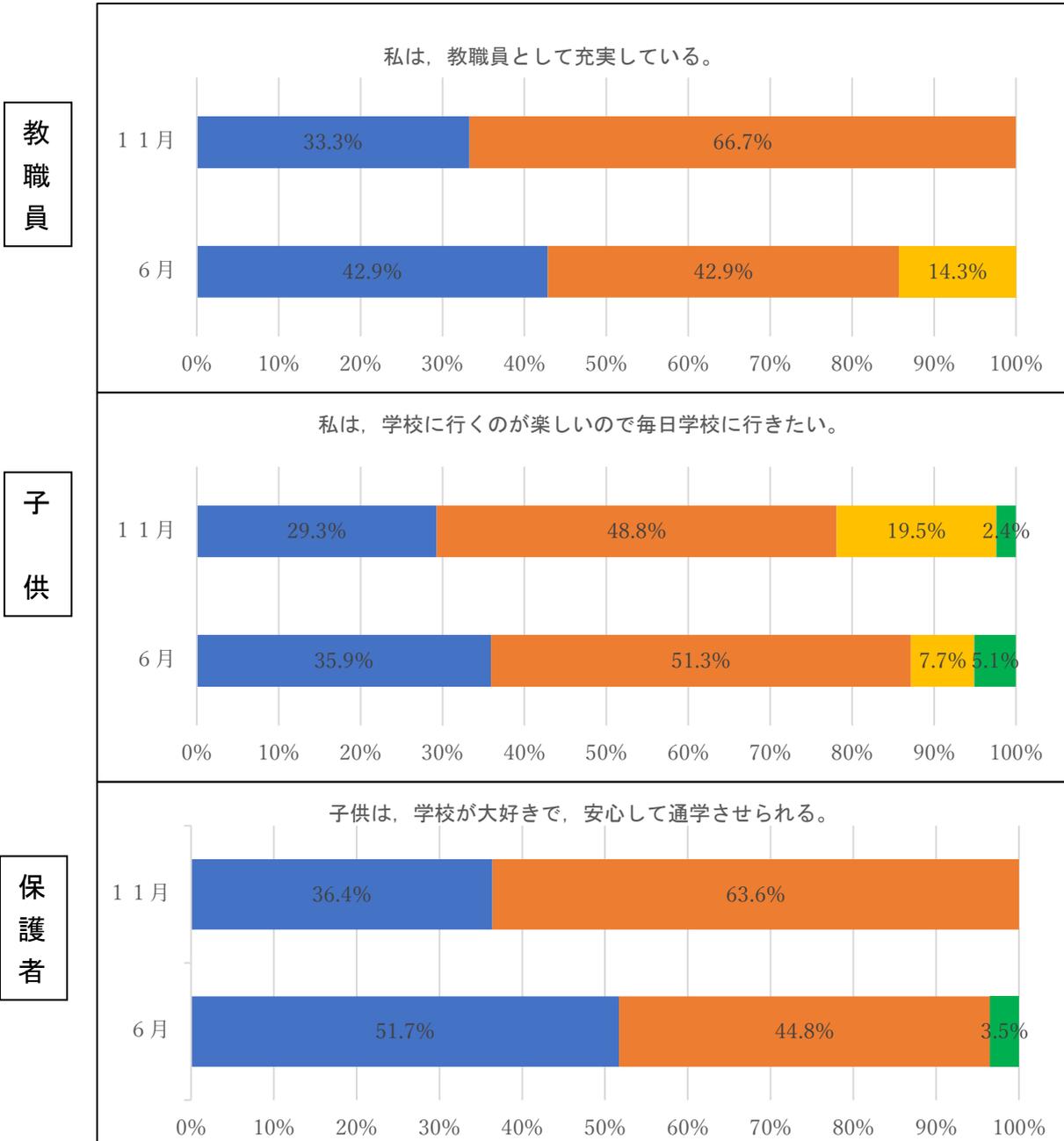


1 目指す教職員像 充実感・目指す子供の姿・保護者の思いや願い

| 11月 | 教職員 | 子供 | 保護者 |
|-------|------|-------|------|
| 肯定的評価 | 100% | 78.1% | 100% |
| 否定的評価 | 0 | 21.9% | 0 |



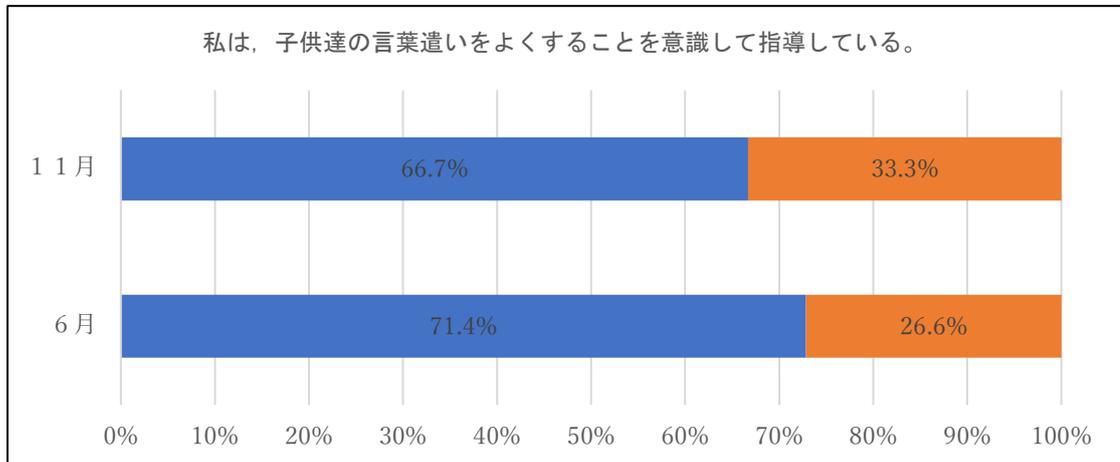
教職員、保護者ともに、肯定的評価が100%であり、日頃の本校教育へのご理解とご協力に感謝します。

一方で、子供の結果が、1学期より肯定的評価の割合が減っていることについては、今後教職員全体でその原因について話し合う場を設定します。

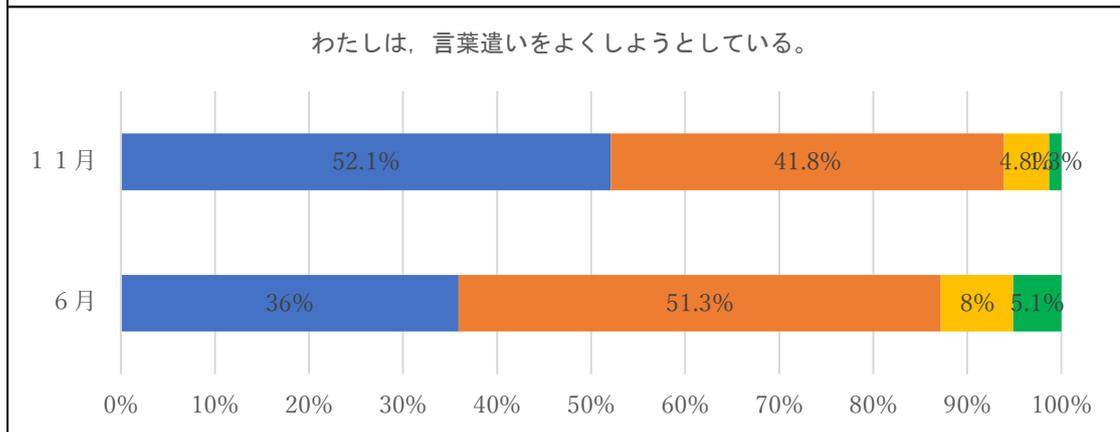
2 目指す教師像 言葉遣い

| 11月 | 教職員 | 子供 | 保護者 |
|-------|------|-------|-------|
| 肯定的評価 | 100% | 92.7% | 50.0% |
| 否定的評価 | 0 | 7.3% | 50.0% |

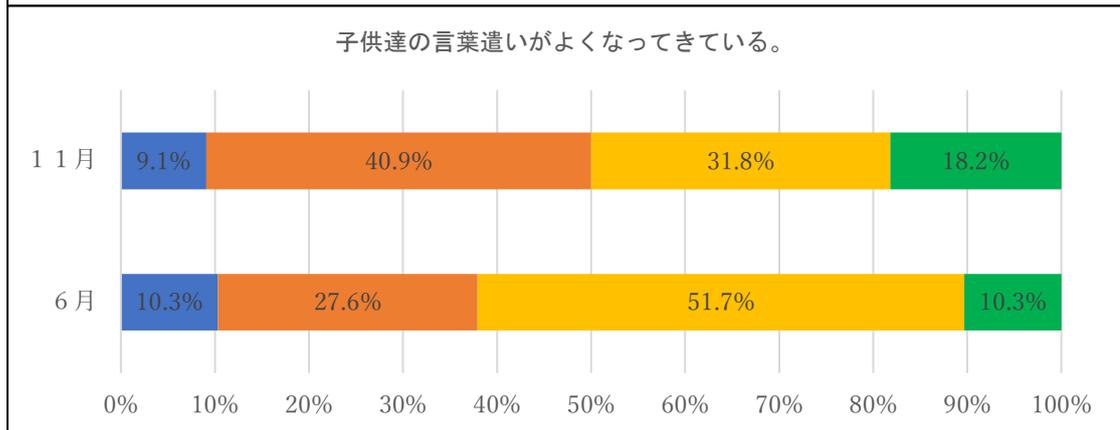
教職員



子供



保護者



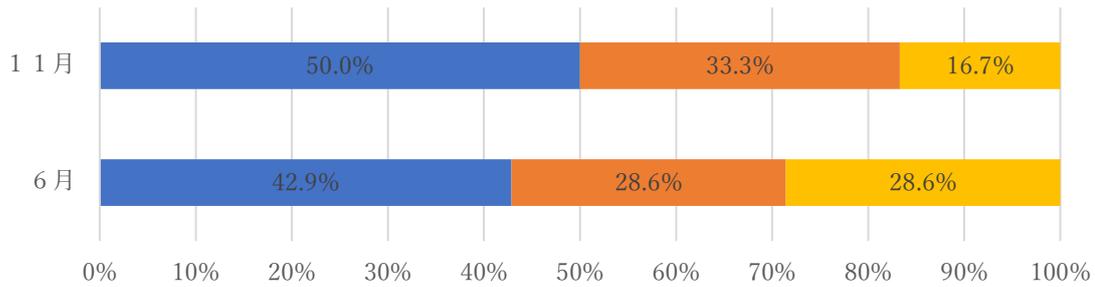
教職員・子供の肯定的評価が90%を超えており、子供達も言葉遣いをよくしようと努力している姿は感じ取れるものの、保護者の評価は1学期からすると肯定的評価の割合は増えているものの、依然として肯定的評価は50%です。今後も引き続き、言葉遣いの指導は継続していきます。

3 目指す教師像 学校スローガン、学年スローガンの意識化

| 11月 | 教職員 | 子供 | 保護者 |
|-------|-------|-------|-------|
| 肯定的評価 | 83.3% | 92.6% | 68.2% |
| 否定的評価 | 16.7% | 7.4% | 31.8% |

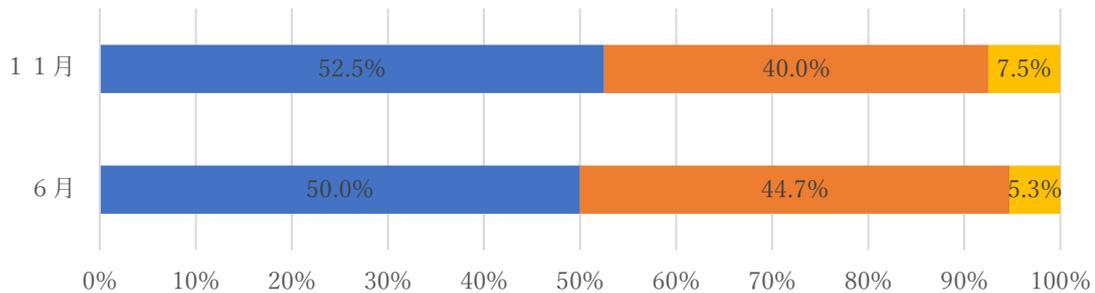
教職員

私は、学校スローガン『あきらめないで前を向いて進め！ 江川っ子』や学年スローガンを意識して指導している。



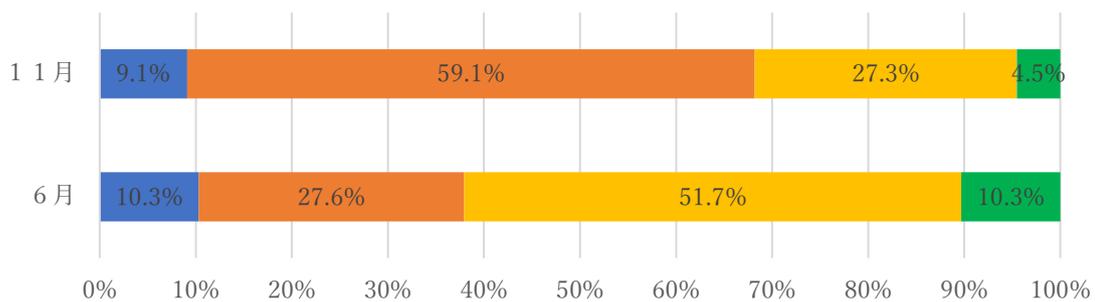
子供

わたしは、学校スローガン『あきらめないで前を向いて進め！ 江川っ子』や学年スローガンをやっている。



保護者

わたしは、学校スローガン『あきらめないで前を向いて進め！ 江川っ子』や学年スローガンをやっている。

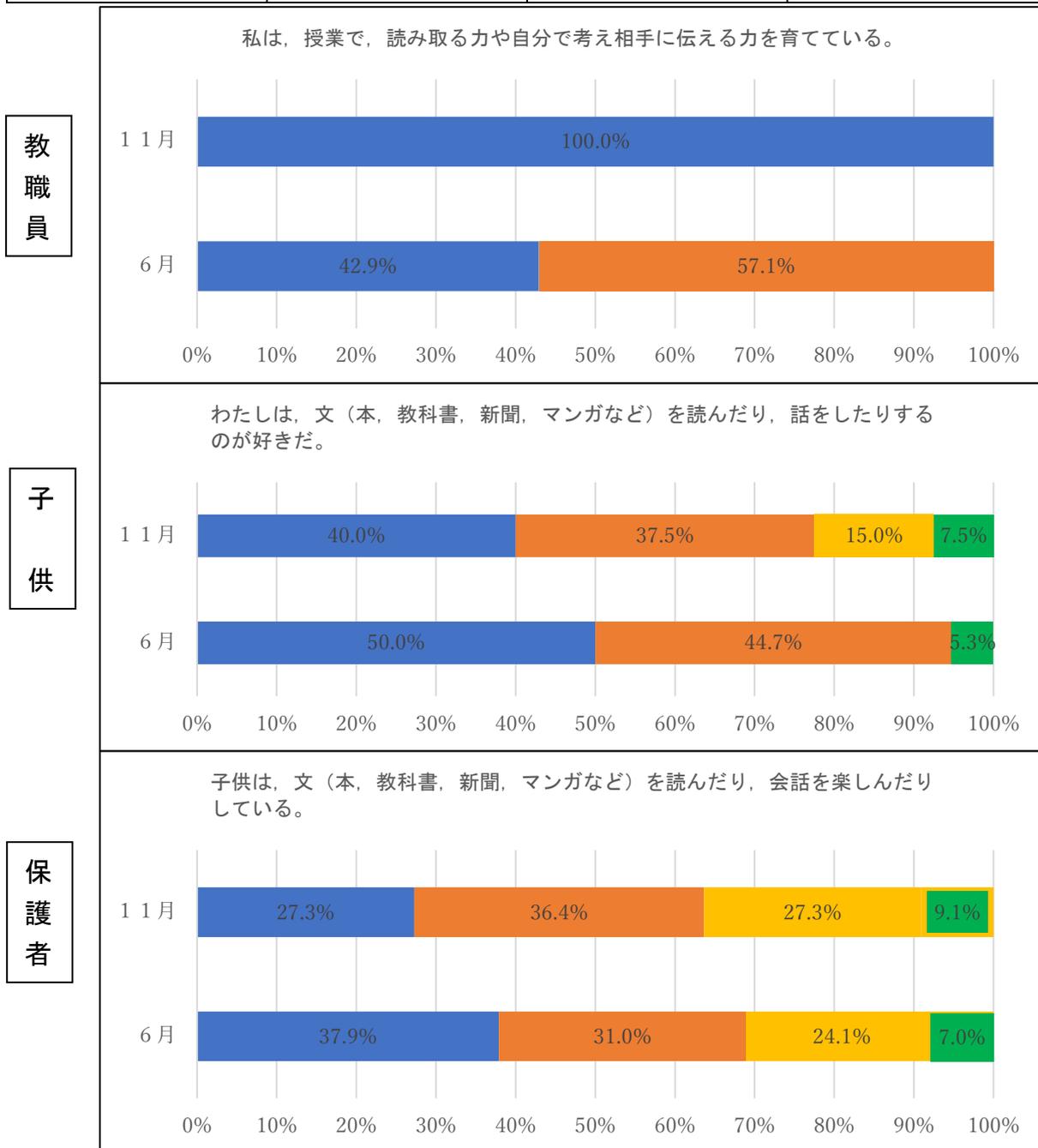


子供は、1学期・2学期ともに肯定的評価が90%を超えていることから、子供の間では、学校スローガン・学年スローガンは定着していることが伺えます。

一方で、教職員の及び保護者の評価が、肯定的評価の割合がかなり増加したものの、保護者の肯定的評価が70%を下回っている状況なので、更に学校スローガン・学年スローガンを意識して教育活動に取り組んでいきます。

4 自分の言葉で考える 資質・能力の育成を支える基盤づくり

| 11月 | 教職員 | 子供 | 保護者 |
|-------|------|-------|-------|
| 肯定的評価 | 100% | 77.5% | 63.7% |
| 否定的評価 | 0 | 22.5% | 36.3% |

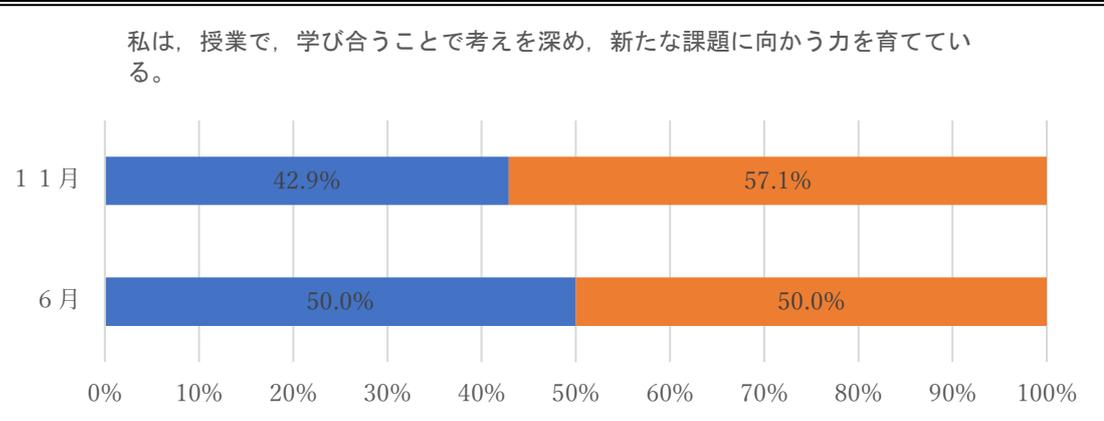


教職員の意識としては、子供達に必要な資質・能力の育成に手応えを感じていますが、それがまだ子供や保護者の実感にはつながっていないことが伺えます。今後も、授業改善や自主学習ノートコンテストや週末プリント学習への取組を継続し、子供自身が自分の伸びを実感できる工夫を継続していきます。

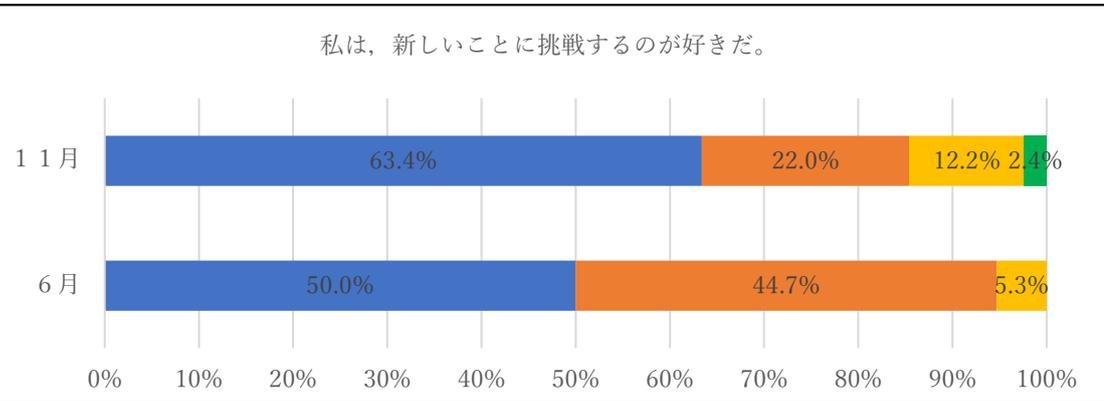
5 自分の言葉で考える 授業改善

| 11月 | 教職員 | 子供 | 保護者 |
|-------|------|-------|-------|
| 肯定的評価 | 100% | 85.4% | 90.9% |
| 否定的評価 | 0 | 14.6% | 9.1% |

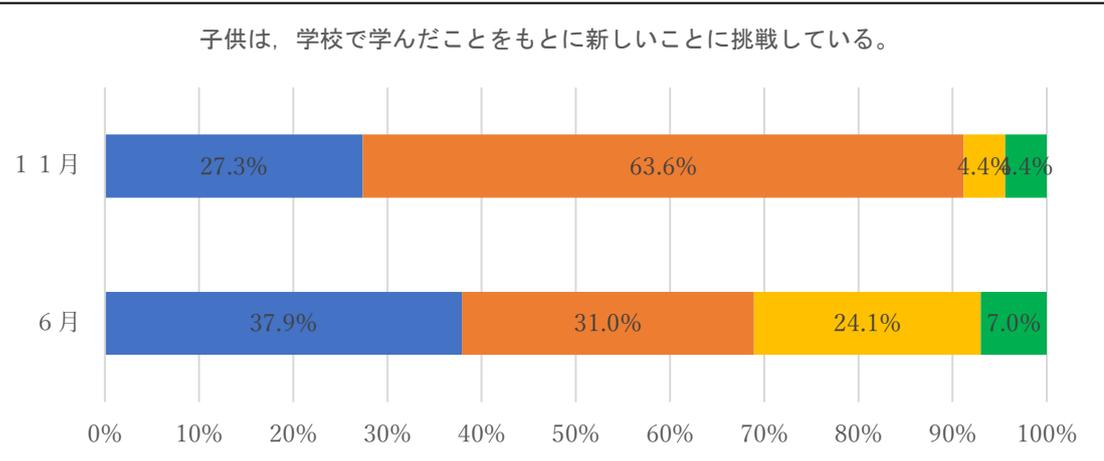
教職員



子供



保護者



教職員の肯定的評価が100%であり、子供、保護者の肯定的評価も80%を超えていることから、本講において取り組んでいる授業充実に向けた取組は、成果を上げているものと感じます。今後も肯定的評価の割合を増やすことができるよう、更なる授業改善に取り組んでいきます。